

家庭における ピアノ練習の際のICT活用

～親と子のICTピアノ練習日記～

伊能裕晃

(主夫・早稲田大学日本語教育研究センター)

1. 自己紹介

- ① ピアノ教室
『深見友紀子ミュージック・ラボ』
娘(現在、小学2年)が4歳からピアノを習い始める。
- ② 使用教材
 - ・「みんなのオルガン・ピアノの本」
ヤマハミュージックメディア
 - ・ソルフェージュ教材、発表会用の楽譜
- ③ 使用機器
 - ・ iPad ・ iPod ・ Apple TV

2. ICT活用の背景

- ① ピアノ練習の時間がない。
 - ・ 共働き
 - ・ 一人っ子
 - ・ 他の習い事との競合
- ② 保護者に音楽的な素養がない
 - ・ 学校外で音楽教育を受けた経験なし。

3. 音楽アプリの活用

『PDFミュージシャン』

(楽譜ビューア・アプリ)

開発元: 河合楽器製作所

価格: 2000円 (Free版もあり。)

対応OS: iOSのみ。



→ 模範演奏の確認、演奏の練習などに利用

4. ダウン・ロードされた動画の活用

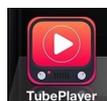
『TubePlayer』

(動画保存アプリ)

開発元: Jinmao Li

価格: 240円 (Free版もあり。)

現在、配信停止。



← 動画サイトの動画は見た時には削除されている。

- ① 原曲、模範演奏の視聴。
② 伴奏つきの演奏の練習。

5. アップ・ロードされた動画の活用

『YouTube』

開発元: Google

価格: 無料



- ① 演奏のポイントの確認
② 模範演奏の視聴
③ 連弾の演奏練習
④ 曲の解釈に向けて

6. 今後の可能性と課題

- ① 音楽アプリの多様化
→ 音楽アプリの評価、利用に関する情報の欠如
- ② ピアノ教室の教師による模範演奏動画の普及
→ 演奏の質に「？」がつくことも。
日常の練習にどう利用していけばよいか。
- ③ 演奏投稿の場としての動画サイト
→ 投稿を「はげみ」に。
電子発表会？ 電子コンクール？への期待